

V防止の啓発のための講師を派遣しました。

・派遣実績：11校（13回実施）

⑤相談事業

女性相談センター、女性相談所において、暴力被害女性に対する相談を実施しました。

相談日時 平日 9時～20時 土日祝 13時～17時

相談件数 5,270件（うちDV相談 2,356件）

⑥被害者保護・自立支援

保護を必要とする被害女性については、女性相談所の一時保護所及び三山寮（婦人保護施設）において保護及び自立支援を行いました。

- ・一時保護所 要保護女子：実人員 64人、延べ人員 604人
同伴児童：実人員 33人 延べ人員 256人
- ・三山寮 要保護女子：実人員 21人、延べ人員 753人
同伴児童：実人員 10人 延べ人員 300人

～ 女性に対する暴力をなくす運動について ～

毎年11月12日から25日（女性に対する暴力撤廃国際日）までの2週間を「女性に対する暴力をなくす運動」の期間として、国や地方公共団体等が様々な運動を展開しています。

「女性に対する暴力撤廃国際日」（11月25日）は1999年12月、国連総会で指定されました。

1961年のこの日にドミニカ共和国の政治活動家であったミラバル三姉妹が惨殺されたことにちなんでいます。

（6）男女共同参画の推進に関する意見の受付

「群馬県男女共同参画推進条例」第10条では、県民及び事業者が男女共同参画に関連する施策について、県へ意見を申し出ることができる旨定めています。

なお、平成24年度については、この制度を利用した意見の申し出はありませんでした。

（7）男女共同参画講演会（ぐんま男女共同参画センター）

① 男女共同参画「基礎講座」

男女共同参画について基礎から学ぶことを目的に、東京家政大学と共催で、一般県民の方を対象とした全6回の連続講座を開催しました。（対象：男女共同参画に関心のある方、会場：ぐんま男女共同参画センター、参加者：延べ356人）

日にち	内容（テーマ）	講師	参加人数
11月 3日（土）	講義／人生百年社会の女と男	樋口恵子さん （評論家・東京家政大学名誉教授）	76人
11月10日（土）	講義／結婚改姓を嫌がる女たち～夫婦別姓を望む理由の多様性	笹川あゆみさん （東京家政大学人間文化研究所非常勤講師）	55人
11月24日（土）	講義／いま改めて、女性にとって「自立」とは何か～女性の就労意識に着目して	杉浦浩美さん （立教大学社会福祉研究所研究員）	61人
12月 8日（土）	講義／カルタで学ぶ男女共同参画～学校教育とジェンダー	青木幸子さん （東京家政大学教員養成教育推進室長）	52人

12月11日(火)	講義／自分を抱きしめてあげたい日に～自己肯定への第一歩	落合恵子さん (作家・東京家政大学人間文化研究所特任教授)	61人
12月15日(土)	講義／男女共同参画と私たちの生活	金城清子さん (元・龍谷大学法科大学院教授)	51人



会場の様子 (第1回)



会場の様子 (第4回)



落合恵子さん (第5回)

② 事業未実施町村との共催による男女共同参画講演会

男女共同参画社会づくりを推進するため、男女共同参画に関する事業が未実施の町村（平成23年度末16町村）のうち、吾妻郡及び利根郡で最大の人口を有する中之条町・みなかみ町と、それぞれ共催による講演会を開催しました。（対象：一般県民）

日にち	内容 (テーマ)	講師	会場	参加人数
10月14日(日)	講演会／じぶんらしく輝いて生きるために	樋口恵子さん (評論家)	みなかみ町カルチャーセンター	173人
3月16日(土)	講演会／人口減少社会の安心できる老後～女性が主体の地域づくり	上野千鶴子さん (社会学者)	中之条町ツインプラザ	192人



樋口恵子さん (みなかみ町)



会場の様子 (中之条町)



上野千鶴子さん (中之条町)

③ 市町村との共催による講演会

24年度に「男女共同参画センター」を開設した高崎市と共催で講演会を開催しました。（対象：父親、父親になる予定の男性、子育てに関心のある人）

日にち	内容 (テーマ)	講師	会場	参加人数
12月16日(日)	講演会／父親が変われば社会が変わる～ファザリングのすすめ	安藤哲也さん (NPO法人ファザリングジャパン 代表)	高崎市市民活動センターソシアス	35人